

# 水戸市中心市街地の西の玄関口に約29000人/月の人の流れを創造 —大工町1丁目地区第一種市街地再開発事業—



## 事業概要

- ・施行者:大工町1丁目地区市街地再開発組合
- ・事業期間:平成3年~平成25年度
- ・区域面積:1.5ha
- ・総事業費:約120億円
- ・施設概要:ホテル棟(客室161室他), 住宅棟(住宅100戸), 業務棟, 駐車場棟(288台)

## 課題

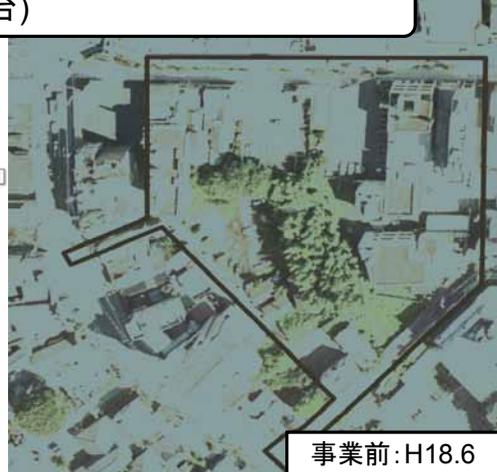
- 中心市街地の西側に位置し、交通の要衝地として栄えてきましたが近年、商業重心が駅前や郊外部の国道50号バイパス等に移行し衰退していました。
- 地区の現況は、老朽化した非耐火建築物が点在し、平面駐車場や空地などの未利用地が多い状況にありました。

## 事業内容と効果

- ホテル、住宅、業務等の複合機能を導入し、**土地の高度利用と都市機能の更新**を図るとともに、地区計画の策定により、周辺道路の整備や地区内に歩行者広場を設けて、**賑わい空間を創出**しました。
- その結果、月平均**約29,000名**の人の流れを新たに生み出しました。(平成25年5月~11月集計)



事業後:H25.5



事業前:H18.6